

大本山總持寺御両尊大遠忌

相承 ～大いなる足音がきこえますか～

記念報恩公演

祈りの調べ

池辺晋一郎と僧伽の出逢い

サンガ

大いなる足音がきこえますか

大遠忌記念作品

峨山道

GA SAN DO

— The Road Of Legend —

～ 真読とオーケストラのために (世界初演) ～

作曲／指揮／お話 ● 池辺晋一郎

ソプラノ ● 沢崎恵美

バリトン ● 大山大輔

管弦楽 ● 神奈川フィルハーモニー管弦楽団

真読 ● 大本山總持寺雲水・青年僧侶有志

6月23日(火) 13:30 開場 / 14:00 開演

みなとみらいホール〈大ホール〉 全席指定・2,000円

チケット取り扱い 東京コンサーツ：03-3226-9755 みなとみらいホール：045-682-2020

チケットぴあ：0570-02-9999 <http://t.pia.jp/> [Pコード 259-252]

e+ (イープラス)： <http://eplus.jp/>

主催：曹洞宗 大本山總持寺 大遠忌局

制作協力：東京コンサーツ

相承オフィシャルHP：<http://www.sojo.jp/info/>



相承

SOJO

大いなる足音がきこえますか

大本山總持寺御兩尊大遠忌
相承 ～大いなる足音がきこえますか～

記念報恩公演

祈りの調べ

池辺晋一郎と僧伽の出会い



大本山總持寺二祖・峨山韶碩（がさんじょうせき）禪師は、

お釈迦さまから高祖・道元禪師（大本山永平寺ご開山）、太祖・瑩山禪師（大本山總持寺ご開山）へと
連綿と受け継がれた正伝の仏法を、多くのお弟子たちへ余すところなく伝えられました。

その教えは全国に広がり、さらに今や世界へと枝葉を伸ばしております。

峨山禪師は、總持寺（能登、現・總持寺祖院）の住職を勤められた42年の間、
瑩山禪師が開かれ、そして示寂の地である永光寺（石川県羽咋）の住職をも幾度か兼任されました。
その折、早朝に永光寺の朝課（朝のお勤め）を済まされた後、

約52kmにも及ぶ山道を越えられ、總持寺の法要もお勤めになりました。
この山道を「峨山道」というのです。

そして、峨山禪師の到着を待つ間、總持寺の雲水（修行僧）は、

大変ゆつくりとした読経にてお待ち申し上げたと今に伝わります。

これが、真読（観音様の大慈悲を表した、「大悲心陀羅尼經」の總持寺独自の読経法）
と呼ばれる唱え方で、現在でも毎朝、總持寺にて唱えられています。

峨山禪師の「想い」を相承し、それを現代社会に向けて発揚するため、
音楽界のトップ・ランナーである池辺晋一郎氏の楽曲と真読との

コラボレーションによって、「大いなる足音」を未来へ向けて響かせます。

演奏曲目

大河ドラマ「独眼竜政宗」

映画「影武者」

映画「劔岳 点の記」

映画「春を背負って」

歌曲「風の子守歌」

…他・曲順未定

「峨山禪師讃歌」

大遠忌記念作品

（オーケストラ版初演）

峨山道

ザ・ロード・オブ・レジェンド
（真読とオーケストラのために（世界初演））



池辺晋一郎

作曲／指揮／お話

1943年生。67年東京芸術大学卒。71年同大学院修了。池内友次郎、矢代秋雄、三善晃の諸氏に師事。66年日本音楽コンクール第1位。以後音楽之友社賞、尾高賞2度、ザルツブルクTV オペラ祭優秀賞、イタリア放送協会賞3度、毎日映画コンクール音楽賞3度、日本アカデミー賞優秀音楽賞9度、放送文化賞、紫綬褒章など。

作品：交響曲9曲、ピアノ協奏曲3曲、チェロ協奏曲、オペラ「死神」「鹿鳴館」「高野聖」他管弦楽曲、室内楽曲、合唱曲など多数。映画「影武者」「楢山節考」「うなぎ」「スパイ・ソルゲ」「監督・ばんざい！」「劔岳 点の記」「春を背負って」他。TV「独眼竜政宗」「元禄繚乱」他。約500本の演劇の音楽を担当。著書「空を見ますか1～5」「モーツァルトの音符たち」他。

2009年3月まで13年間NHK-TV「N響アワー」レギュラー出演。東京音楽大学客員教授、横浜みなとみらいホール館長、東京オペラシティ・ミュージックディレクター、石川県立音楽堂洋楽監督など。

沢崎恵美 ソプラノ

大山大輔 バリトン

神奈川フィルハーモニー管弦楽団

